



平成 24 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 J X ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫  
コード番号 5 0 2 0 東・大・名証第 1 部  
問合せ先 財務 I R 部 I R グループ マネージャー  
山本 真義  
(電話番号 03-6275-5009)

### 当社子会社による英国北海における新規探鉱区取得について

当社子会社の J X 日鉱日石開発株式会社(社長:平井 茂雄)が 100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited (社長:中田 賢明)は、2012 年 5 月に英国政府が実施した英国北海の新規探鉱区に関する第 27 次公開入札において、探鉱区を 18 鉱区落札しましたので、お知らせいたします。

なお、これに伴う連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」英国北海における新規探鉱区取得について

2012年10月29日  
JX日鉱日石開発株式会社

各位

### 英国北海における新規探鉱区取得について

当社（社長：平井 茂雄）が100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited（社長：中田 賢明、以下「JXNEPUK」）は、2012年5月に英国政府が実施した英国北海の新規探鉱区に関する第27次公開入札において、探鉱区を18鉱区落札しましたので、お知らせいたします。

今回取得した18鉱区のうち14鉱区が英国シェトランド諸島西方海域に位置しており、このうち5鉱区（鉱区名：205/4c、214/23・214/24・214/28・214/29）において、JXNEPUK がオペレーター（操業管理会社）となり、試掘井1坑を掘削する予定であります。

英国シェトランド諸島西方海域エリアは、英国北海の中でも、近年新たに石油・ガス開発が進んでいる地域であり、今回 JXNEPUK がオペレーターとなる5鉱区の近隣で既にガス田が発見されています。JXNEPUK は2010年に実施された前回の公開入札においても英国シェトランド諸島西方海域でオペレーターとして2鉱区の権益を取得しており、今回取得した鉱区の一部はその隣接鉱区であることから、今後の探鉱活動において既保有鉱区との相乗効果も期待できます。

また、英国シェトランド諸島西方海域エリア以外の4鉱区は英国における石油開発の中心である中部北海に位置しており、今後の探鉱作業により新たな油・ガス田の発見が期待されております。なお、当社グループは、このエリアで複数の生産中の油・ガス田および探鉱区に権益を保有しています。

当社グループは、生産中の油・ガス田が多く、事業機会の豊富な英国北海をコア地域の一つと位置付けており、今後も、オペレーターとしての役割を担いながら、事業をさらに拡充し、積極的に事業を展開してまいります。

#### <新規取得鉱区とパートナー構成>

地域	パートナー構成	鉱区
シェトランド諸島西方海域	当社※、出光	205/4c
	当社※、GDF スイス（仏）、出光	214/23、214/24、 214/28、214/29
	OMV※（オーストリア）、当社、E.ON（独）	213/5、214/1、214/4c、 215/30、216/26、216/27
	GDF スイス※（仏）、当社	219/23、219/24、219/28
中部北海	マスケ※（デンマーク）、当社、ENI（伊）、BP（英）	22/24f、22/25f
	GDF スイス※（仏）、当社、マスケ（デンマーク）	30/2e、30/3b

※オペレーター

以上

添付：新規取得鉱区の位置図

# 新規取得鉱区的位置図

